

事業番号	123	事業の名称	講座等企画事業			担当部署	部	課					
						教育部	中央図書館						
基本方針	(4)文化をみがき、人が輝くまち	分野別項目	(2)住民の自主的な生涯学習活動を支える	施策の進め方	(1)自主的な学習の支援	フラッグ	フラッグ項目						
事業の概要	乳幼児から小学生を対象におはなし会を開催、一般を対象に講座、講演会、企画展示を開催。 おはなし会(毎月第2,3,4土曜日、毎月第1,3木曜日)、児童書講演会(年1回) 図書館講座(年1回)、現代美術展(年1回11月頃開催)、中学生美術展(年1回12月開催) 大学等連携事業、閲覧室企画展示(年16回程開催) H25年度から長久手市子ども読書活動推進計画の新規事業としてブックスタート及び児童館連携を実施。 ブックスタート/月2回実施。絵本に親しみふれあう機会を提供するため、主に0歳児を対象におはなし会にて読 み聞かせを行い、絵本とバッグをセットにしたブックスタートパックを配布する。 児童館連携/市内児童館図書室の環境整備及び中央図書館からの団体貸出を実施。				他市町の実施状況 (近隣市町や先進都 市の状況等を具体的 に記載)	おはなし会、児童書講演会、図書館講座は全国の公共図書館のほとんどで実施されている。 美術展は長久手市中央図書館がギャラリーを併設するため、実施が可能となり、特色ある事業となってい る。 ブックスタートは、H26年5月末現在、全国の51%の自治体にて実施。							
事業期間	事業開始年度	平成4年度	終了(予定)年度	—	総事業費	総事業費 (単位:千円)	H25予算	H25決算	H26予算	H26決算	H27予算	評価の見方 A 現行どおり実施 B 事業の改善 C 他事業と統合 D 運営主体の見直し E 事業の廃止の検討	
事業の対象 (だれ、何に対して)	全ての市民と図書館利用者					うち	一般財源	1,447	1,674	1,783	1,224		1,753
事業の意図 (対象をどのような状 態にしたいか)	市民の教養、調査研究、レクリエーション等に寄与し、読書活動の推進を図る。					国費・県費	0	0	0	0	0		0
						地方債	0	0	0	0	0		0
						その他	0	0	0	0	0		0
					受益者負担額	0	0	0	0	0	0		

事業を構成する 事務事業	対象 (だれ、何に 対して)	目的				事務事業の 実施結果	成果指標	成果			事業費(単位:千円)			評価					
		手段 (いつ、どのような手段を使って)						成果指標の目標値 設定の根拠	H25実績	H25決算	H26決算の主な内訳 (単位:千円)	評価	評価の説明						
		4月~	7月~	10月~	1月~				H26実績	H26決算		H26予算		H26決算	事業規模				
① おはなし会	全ての市民 と図書館利 用者	●●●●●●●●●●●●●●●●	●●●●●●●●●●●●●●●●	●●●●●●●●●●●●●●●●	●●●●●●●●●●●●●●●●	読書活動の推進を図る。	延参加者数 2,959人	参加者数	3,245	2,959	3,360	過去2年間の実績平均値(3,298)より2%増加を目標とする。	19	16	19	21	15	A	ほぼ計画どおり実施したが、開館日の都合により、お話会の回数がH25年度よりも5回減少し、延参加者数が減った。一方、ブックスタート及び学校連携事業にかかるおはなし会はH25年度よりも内容が充実したものとなったため評価はAとした。今後は成果指標を「一回あたりの参加者数」へ変更する。
② 児童書講演会	全ての市民 と図書館利 用者	●	●	●	●	読書活動の推進を図る。	年1回開催 延参加者数 52人	参加者へのアンケート調査による満足度	94	58	95	高い評価を受けていることから前年実績からの1%増加を目標とする。	285	285	317	209	323	B	現行どおり実施していく。アンケートは無回答が多く満足度が伸びなかったため評価Bとした。アンケートの記述欄では例年通りの満足した回答が多くあった。今後はアンケート配布方法やアンケート内容を検討する。
③ 図書館講座	全ての市民 と図書館利 用者	●●	●●	●●	●●	読書及びボランティア活動の推進を図る。	年1講座/4 回うち中級者 向3回、上 級者向1回	参加者へのアンケート調査によるボランティア参加を希望した人の割合	27	54	28	前年実績からの3%増加を目標とする。	100	60	100	60	100	A	現行どおり実施していく。目標値を大きく上回った。現在のボランティア体制及びレベルアップを考慮しながら、受講対象者のレベルを検討しボランティアの維持と育成に努める。
④ 現代美術展	全ての市民 と図書館利 用者	●	●	●	●	図書館に親しみ、市民の教養、レクリエーション等に寄与する。	年1回開催	来場者数	63	108	70	過去2年間の実績平均値(69)より2%増加を目標とする。	163	98	165	83	139	A	現行どおり実施していく。H25年度から開始した本と芸術のコラボレーション企画は来場者増加につながり、好評価と思われる。

事務事業の改善内容	事務事業	改善内容(H27以降に実施する内容)	事務事業	事業概要
	③ 図書館講座	現在、活動中のボランティアを対象にした上級者向けの回数を1回増やし、レベルアップを図る。		
② 児童書講演会	アンケート項目について、記述欄よりもチェック欄を増やすことで回答しやすくし、無回答を減らすように努める。			

事業番号	123	事業の名称	講座等企画事業		担当部署	部	課						
						教育部	中央図書館						
基本方針	(4)文化をみがき、人が輝くまち		分野別項目	(2)住民の自主的な生涯学習活動を支える	施策の進め方	(1)自主的な学習の支援	フラッグ	フラッグ項目					
事業の概要	乳幼児から小学生を対象におはなし会を開催、一般を対象に講座、講演会、企画展示を開催。 おはなし会(毎月第2,3,4土曜日、毎月第1,3木曜日)、児童書講演会(年1回) 図書館講座(年1回)、現代美術展(年1回11月頃開催)、中学生美術展(年1回12月開催) 大学等連携事業、閲覧室企画展示(年16回程開催) H25年度から長久手市子ども読書活動推進計画の新規事業としてブックスタート及び児童館連携を実施。 ブックスタート/月2回実施。絵本に親しみふれあう機会を提供するため、主に0歳児を対象におはなし会にて読 み聞かせを行い、絵本とバッグをセットにしたブックスタートパックを配布する。 児童館連携/市内児童館図書室の環境整備及び中央図書館からの団体貸出を実施。				他市町の実施状況 (近隣市町や先進都 市の状況等を具体的 に記載)	おはなし会、児童書講演会、図書館講座は全国の公共図書館のほとんどで実施されている。 美術展は長久手市中央図書館がギャラリーを併設するため、実施が可能となり、特色ある事業となってい る。 ブックスタートは、H26年5月末現在、全国の51%の自治体にて実施。							
事業期間	事業開始年度	平成4年度	終了(予定)年度	—	総事業費	総事業費 (単位:千円)	H25予算	H25決算	H26予算	H26決算	H27予算	評価の見方 A 現行どおり実施 B 事業の改善 C 他事業と統合 D 運営主体の見直し E 事業の廃止の検討	
事業の対象 (だれ、何に対して)	全ての市民と図書館利用者					うち	一般財源	1,447	1,674	1,783	1,224		1,753
事業の意図 (対象をどのような状 態にしたいか)	市民の教養、調査研究、レクリエーション等に寄与し、読書活動の推進を図る。					国費・県費	0	0	0	0	0		0
						地方債	0	0	0	0	0		
					その他	0	0	0	0	0			
					受益者負担額	0	0	0	0	0			

事業を構成する 事務事業	対象 (だれ、何に に対して)	目的				事務事業の 実施結果	成果指標	成果			事業費(単位:千円)			評価															
		手段 (いつ、どのような手段を使って)	意図 (対象をどのような状 態にしたいか)	成果指標	H25実績			H26実績	単位	成果指標の目標値 設定の根拠	H25予算	H25決算	H26決算の主な内訳 (単位:千円)	評価	評価の説明														
					4月~			7月~	10月~		1月~	H26目標値				H26予算	H26決算	H27予算											
⑤ 中学生美術展	全ての市民 と図書館利用 者	<table border="1"> <tr><td>●</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> </table>	●															図書館に親しみ、市 民の教養、レクリエー ション等に寄与する。	年1回開催 延参加者数 49人	来場者へのアン ケート調査による 美術展への満足 度	88 91 93	%	過去2年間の実績平 均値(91)より2%増加 を目標とする。	30 35 47	42 38	監修謝礼図書券 15 生徒参加費ノート 23	A 維持 維持	現行どおり実施していく。 ほぼ計画どおりの実績となった。目標値 には届かなかったがアンケートの内容 が充実していたため評価Aとした。	
●																													
⑥ ブックスタート	0歳から2歳 までの乳幼 児(市民の み)	<table border="1"> <tr><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td></tr> </table>	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	絵本に親しみふれあ う機会を提供する。	年20回開催 延参加者数 1,189人 ブックスター トパック配布 人数 316人	ブックスタート パック配布人数	86 316 330	人	H25年度からの新規 事業のため、前年度 比の30%増加を目標 とする。1か月平均出 生数50人×12月＝ 600人×(前年度比 25+30)%＝330人	600 647 629	968 212	配布用絵本 212 配布用パンフレット 0	A 維持 維持	現行どおり実施していく。 ほぼ計画どおりの実績となった。ブック スタート事業はパック配布が主ではな く、おはなし会への参加及び同世代母 親の交流の場としての目的がある。延 参加者数の維持にも重点を置くように 努める。	
●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●															
⑦ 児童館連携	市内児童館 利用の市民	<table border="1"> <tr><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td></tr> </table>	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	子どもの読書活動を 推進する。	年間団体貸 出数 1,007冊(児 童館3館)	団体貸出数	120 1,007 200	冊	貸出数を読書活動推 進の指標とする。25 年度からの新事業の ため、対象2館以上 を目標とし、各児童館 の今後の要望に応じ 対応する。	250 500 500	205 601	団体貸出用図書購 入費	A 維持 維持	現行どおり実施していく。 市が洞児童館からの緊急依頼に対応し たため、貸出数が大幅に増加した。	
●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●															
⑧		<table border="1"> <tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> </table>																											

事務事業の改 善内容	事務事業	改善内容(H27以降に実施する内容)	事務事業	事業概要
			H27以降新 規に実施す る事務事業	